

“捨てる”を減らす 小さな習慣

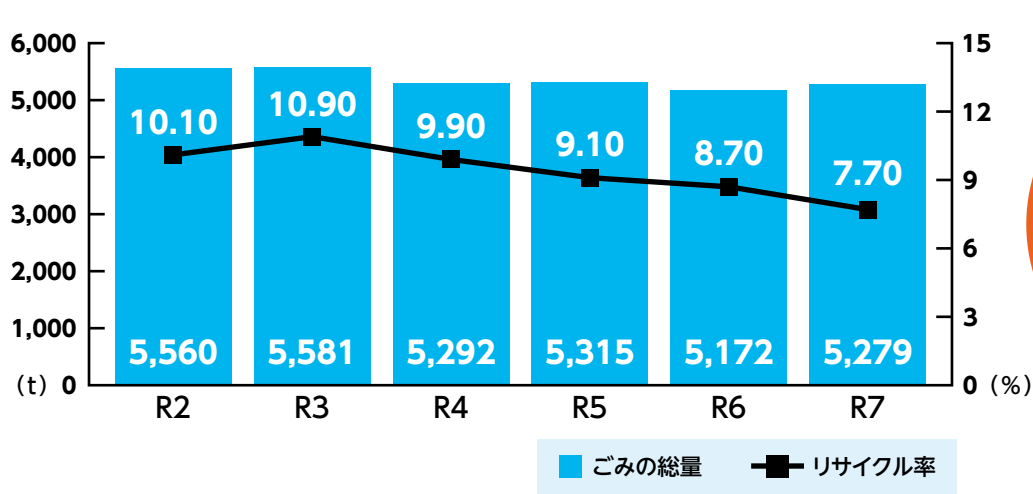


ごみは正しく分別し、資源として活用することで、環境への負担を軽減できます。
 未来のために、今できることから始めてみませんか？
 分別やリサイクルのポイントを押さえ、今日から早速実践してみましょう！

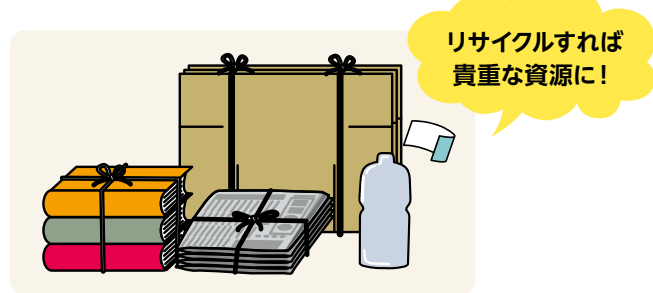


特集
1

多久市のごみの量とリサイクル率



Point/
 ごみの総量は減っていますが、市でのリサイクル率は低調です。



どうしてリサイクルが必要なの？



リサイクルは、ごみを減らすことはもちろん、環境を守ることにもつながります。ごみを焼却する際には多くのCO₂が排出され、地球温暖化の一因となっているからです。
 また、多久市では、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロをめざす「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しており、一人ひとりが正しく分別し、資源を大切に活用することは、その実現に向けた大切な取り組みです。



4Rを実践しよう!



Reduce
 リデュース
 ごみになるものを減らす

Reuse
 リユース
 使えるものは繰り返し使う

Recycle
 リサイクル
 資源として再利用する

Refuse
 リフューズ
 ごみとなるものを受け取らない